

整理番号	※
------	---

酒 税 担 保 提 供 書

令和 年 月 日

_____税務署長 殿

住 所 _____
氏名又は名称 _____
代 表 者 氏 名 _____

私（当社）が _____番の _____の _____工場より令和 _____年 _____月 _____日か
ら令和 _____年 _____月 _____日までの間に移出した酒類に対する酒税の納期限延長のための担保を、下記のとおり提
供します。

記

1 担保の種類及び表示

2 極 度 額 金 円

3 延 滞 税 の 額 国 税 通 則 法 所 定 の 額

酒税担保提供書（CC1-5313）の記載要領

- 1 この提供書は、納期限の延長担保又は保全担保を提供する場合に使用してください。
- 2 この提供書は、次により作成してください。
 - (1) この様式は、製造場から移出した酒類に対する酒税の納期限の延長のための担保（根担保以外のもの）を提供する場合の例を示したものであるから、その他の場合には、次により記載してください。
 - イ 保税地域から引き取った酒類に対する酒税の担保を提供する場合には、本文の「令和____年____月____日までの間に移出した」の箇所は「引き取った」と記載してください。
 - ロ 根担保として担保を提供する場合（保全担保を提供する場合を含む。）には、本文の「令和____年____月____日までの間に移出した」の箇所は「移出する」又は「引き取る」と記載してください。
 - ハ 保全担保を提供する場合には、標題の「担保」の箇所及び本文の「納期限延長のための担保」の箇所は、それぞれ「保全担保」と記載してください。
 - (2) 「担保の表示」の箇所は、提供する担保の種類に応じ、次のように記載してください。

なお土地、建物及び工場財団の場合は、登記事項証明書の表示と一致させてください。

イ 土 地

所 在 ○県○郡○町大字○○
地 番 ○番
地 目 宅地
地 積 ○. ○平方メートル

ロ 建 物

所 在 ○県○郡○町大字○○
地 番 ○番
家屋番号 ○番
種 類 工場
構 造 木造瓦葺式階建
床 面 積 壹階 ○. ○平方メートル
 貳階 ○. ○平方メートル

ハ 工場財団

登 記 番 号 ○法務局○支局（又は○出張所）工場財団登記第____号
工 場 の 名 称 ○○株式会社○○工場
及 び 位 置 ○県○郡○町大字○○番地
主たる営業所 ○県○郡○町大字○○番地
営 業 の 種 類 ○○の製造

ニ 国債、地方債、社債その他の有価証券

有価証券の区分

銘柄、記号、番号 ○○株式会社い号社債
額 面 金○○百万円
数 量 ○○枚

ホ 保証人の保証

保証人の

住 所 ○県○郡○町大字○○番地

氏名又は名称 何某（又は○○株式会社）

(3) 他人の所有物を提供する場合には、本文の次に「上記の担保提供に同意します。」と記載し、年月日及び所有者の住所、氏名又は名称及び代表者の氏名を記載して、所有者（法人の場合には、代表者）が押印してください。

(4) 提供書が2葉以上となる場合には、各葉間に提供者が契印してください。

3 この提供書には、次の書類を添付してください。

(1) 担保が土地、建物又は工場財団の場合

イ 土地又は建物の登記事項証明書もしくは工場財団目録 1通

ロ 抵当権設定登記承諾書（根担保の場合には、根抵当権設定登記承諾書） 正副2通

ハ 登記義務者が法人の場合には、登記義務者の資格を証する書面（法人の登記事項証明書など） 1通

ニ 登記義務者（法人の場合には、代表者印）の印鑑証明書 1通

(2) 担保が国債、地方債又は社債の場合

イ 甲種国債登記簿に登録した国債、登録社債又は登録地方債のとき 登録済通知書又は登録済証

ロ 乙種国債登録簿に登録した国債のとき 登録済通知書又は登録済証及び供託書の正本

ハ イ及びロ以外のものであるとき 供託書の正本

(3) 担保が保証人の保証の場合

イ 保証人の作成した保証書 1通

ロ 保証人（法人の場合には、代表者印）の印鑑証明書、保証人が法人の場合には代表者又は代理人の資格を証する書面（法人の登記事項証明書など） 各1通

ハ 保証が、会社法第595条《利益相反取引の制限》、同法第356条《競業及び利益相反取引の制限》及び同法第365条《競業及び取締役会設置会社との取引等の制限》の規定に該当する場合には、社員の過半数の承認若しくは株主総会の承認又は取締役会の承認を受けたことを証する書面 1通

4 ※印欄は記載しないでください。